

# もりのにぎわい通信

## 2011年7月23日 定例活動報告

.....

日時：2011年7月23日（土）9：00～15：00

場所：小山町 観音地

天候：曇時々雨 気温 18～24℃ 湿度 74% 風向風速 北北東 5m

参加者：参加者 40人：子供人 9人、大人 31人（小山町・土地改良区 10人含）

### ■ 活動

.....

- 9:00 刈払機による草刈及び畑の除草作業開始。
- 9:30 県環境学習アドバイザー横田先生他 1名到着。
- 10:00 集合、ティピの布に水性ペンキで生き物の絵を描く。
- 10:30 草刈作業休憩。
- 11:20 小雨が降り続くので、ティピの布をビニールテント内に移動させる。
- 11:30 ビニールテント内で昼食（流しそうめん）。
- 12:30 スイカ割り。
- 13:00 竹製水鉄砲作り。
- 13:30 ツリーハウス製作打合せ。
- 15:00 解散。

.....

### ■ 活動報告

台風6号が通過し、くもり時々晴れの天気予報でしたが、くもりから小雨が混じる天気になりました。地元の方は、9時に集合し、刈払機による草刈及び畑の除草作業を開始。今年は、雑草が例年になく生い茂っており、草刈及び除草作業は大変そうでしたが、台風一過で暑さが予想に反し低く小雨混じりで作業も順調に進みました。

10時に星野さんの進行で活動が開始され、石谷理事長のあいさつ、横田先生の紹介の後、横田先生からあいさつがあり、午前の活動であるティピの布に水性ペンキで生き物の絵を描くことが始まりました。親子でイモリ、ウサギ、リス、カブトムシなどの絵を思い思いに描いていきました。残念なことに、天気がくもりから小雨交じりになって水性ペンキが流れ出すようになり、11時過ぎに早めに切り上げてティピの布をビニールテント内に収納しました。今回は、地元の方にも中桐さん企画の流しそうめんに参加して頂きました。流しそうめんを十分楽しんだ後は、子供達によるスイカ割り。そして、午後からは流しそうめんに使用した竹で横田先生の指導のもと水鉄砲作りをしました。作った水鉄砲で子供達はずぶ濡れになりながら遊んでいました。大人も昔を懐かしんで、水鉄砲遊びに参加していました。最後にツリーハウスの打合せをして解散となりました。

（記録 石谷栄次、星野正人）

.....

## ■ 森もりあそび隊

### ティピに絵を描く

前回の6月25日製作したティピ(インディアンテント)のビニールシートに、今回子供たちが森に住む生き物をテーマに絵本や図鑑を参考にそれぞれ好きな絵を描きました。マーカーで線を書いてペンキでペイント。初めは広いキャンバスに何をどのくらいの大ききさで書いたら良いか戸惑っていた子供たちでしたが、一人が描き出すと後は時間を忘れる程夢中になりました。途中いろいろと口を出したくなる親とこう書きたいと主張する子供たち...そんな親子のやりとりも微笑ましい光景でした。残念なことに、途中から降り出した雨でペンキが全て流れてしまいました。次回以降にまた子供たちにチャレンジしてもらいたいと思います。

### 竹製流しそうめん

以前に何回か企画にあがっていた流しそうめんを今回初めて実施しました。1週間前、千葉市の竹林に許可をいただき竹を切り出し、約7m(2.5m×3本)の流しそうめん台を作りました。肌寒く小雨まじりの天候で冷たいそうめんと先が思いやられる展開ですが、屋根付きのビニールテント内に場所を変え、つゆと箸が行き渡る頃には、早く始まらないかとワクワクムードに。途中麺を流すのが追いつかなかったり、竹が外れてしまったりアクシデントはいろいろありましたが、皆さん初めて経験する本格的な流しそうめんに大満足の様子でした。プチトマトやブルーベリー、サクランボなども流してみました。

### スイカ割り

夏恒例のイベント・スイカ割り。一番小さい子を先頭に年齢順に目隠しをして、年の数だけグルグルまわってスタート。「右・右!」「ちょっと左」と周りのかけ声を頼りにフラフラとスイカへ。見事に割れた時は拍手喝采でした。これだけシンプルで楽しい遊びは、ないですね!

### 竹製水鉄砲作り

そうめん台の足場の細い竹を利用して、横田先生にご指導いただき水鉄砲を作りました。シンプルな構造ながら製作過程ではいろいろなコツやテクニックに一同関心。一通り作り方を見学後に一斉に作り始めました。どれも個性ある水鉄砲が出来上がりました。太くて威力のあるものや、何十個も穴を開けて四方八方に飛び出すタイプなど。終わる頃には、みんなズブ濡れに。それぞれ作った水鉄砲を大事に持って帰りました。家の庭やお風呂でその日はまた楽しんだことでしょう。

### ツリーハウス製作の打合せ

次回(9月・10月・11月)3回の予定で小山町観音池の高台にツリーハウス製作するための打合せをしました。予定地の高台を視察後、横田先生の設計図をもとに打合せしました。約2.7×5.4mの大きさのツリーハウス。次回9月24日までに用意する資材や道具のチェックをしました。かなり大掛かりな作業となりそうですが、完成した暁には、とても素晴らしいツリーハウスになることでしょう。

(記録 中桐 友哉)

.....

## ■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例活動は、9月24日(土)です。ツリーハウス製作の第1回目は、9本の丸太を柱にしてやぐらを組む力仕事になると思います。また、事前に柱となる丸太の直径30~40cm、深さ70cmの穴掘りを9本しておく必要があります。森もりあそび隊のお父さん(たくましいお母さん)の出番です。力を貸してください。そして、子供たちにもう一度ティピに絵を描いてもらいます。



例年になく、涼しく快適な活動日和でした。



横田先生を迎え、本日の作業内容の説明。



予想以上の雑草に地元の方も悪戦苦闘。森も随分復元されてきました。



ティピのテントに親子で思い思いの好きな動物の絵を描く。





雨の為、急遽ビニールハウスの中で込み合いながら流しソーメンを楽しむ。



地元の方もスイカに舌つづみ。



3才の女の子から中学二年の女の子までがスイカ割りを楽しみました。



さすが一、中学二年生みごとに的中



横田先生の指導のもと、竹の水鉄砲作り。





ずぶ濡れになりながら、水鉄砲で遊ぶ。



収穫したキュウリ（ゴーヤではありません！）